

スポーツ活動に関する市民アンケートの結果について

1 調査概要

(1) 目的

「する」、「みる」、「ささえる」というそれぞれの関わり方でのスポーツ活動について、市民の皆様
の現状やニーズ等を把握し、スポーツ推進計画の進捗確認、施策の見直し及び改善のために活用
するもの

(2) 調査期間

令和7年6月27日（金）から令和7年7月31日（木）まで

(3) 調査対象・調査方法・回答数

調査対象	調査方法	回答数
18歳以上の八戸市民	WEBアンケート	53
市政モニター	調査票郵送・回収	94
合計		147

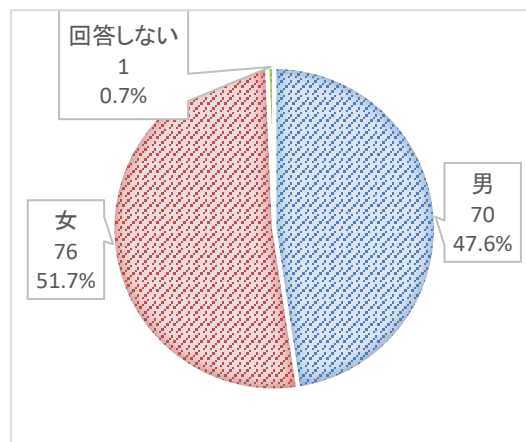
2 調査結果 ※各項目にて構成比(%)は小数第二位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

あなた自身のことについて

問1-1. あなたの性別を教えてください。

(n=147)

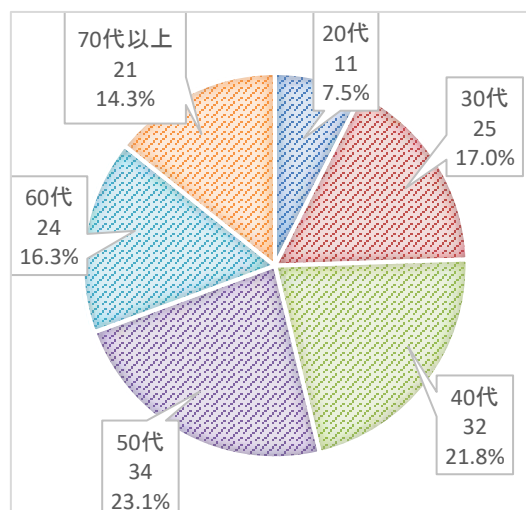
性別	回答数	構成比(%)
男	70	47.6
女	76	51.7
回答しない	1	0.7



問1-2. あなたの年齢を教えてください。

(n=147)

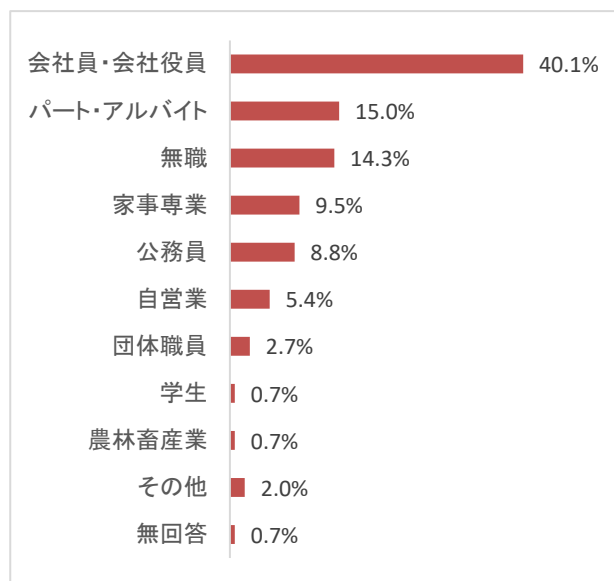
年齢	回答数	構成比(%)
10代	0	0.0
20代	11	7.5
30代	25	17.0
40代	32	21.8
50代	34	23.1
60代	24	16.3
70代以上	21	14.3



問 1-3. あなたの職業を教えてください。

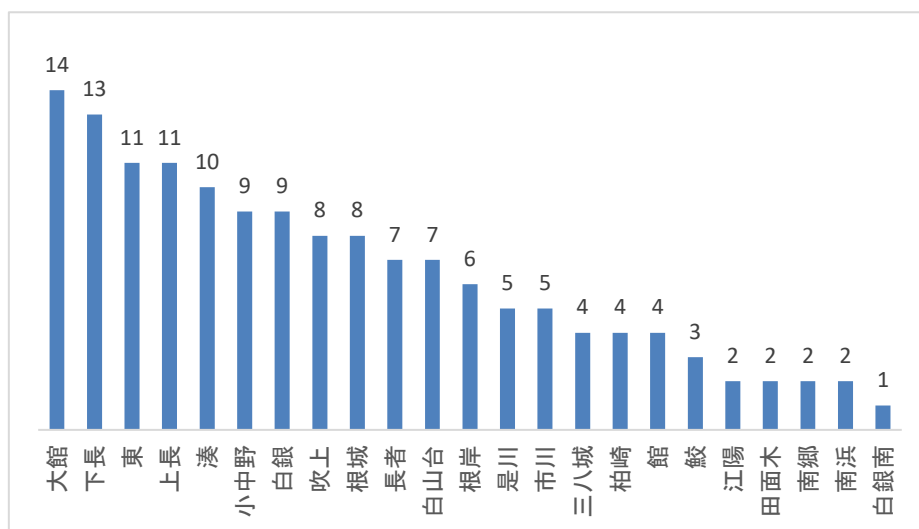
(n=147)

職業	回答数	構成比(%)
会社員等	59	40.1
パート・アルバイト	22	15.0
無職	21	14.3
家事専業	14	9.5
公務員	13	8.8
自営業	8	5.4
団体職員	4	2.7
学生	1	0.7
農林水産業	1	0.7
その他	3	2.0
無回答	1	0.7



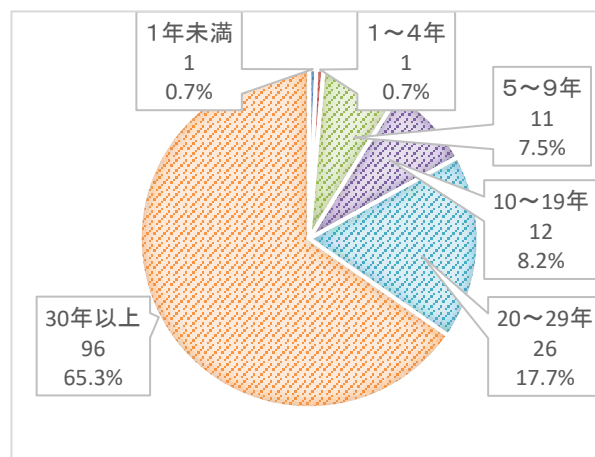
問 1-4. あなたがお住いの地域を教えてください。

(n=147)



問 1-5. あなたが八戸市にお住いの年数を教えてください。

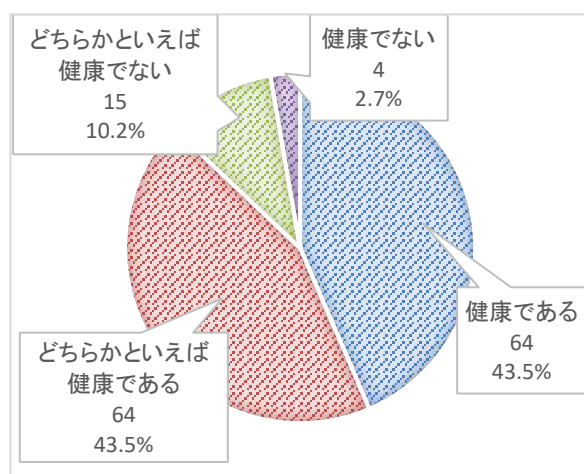
(n=147)



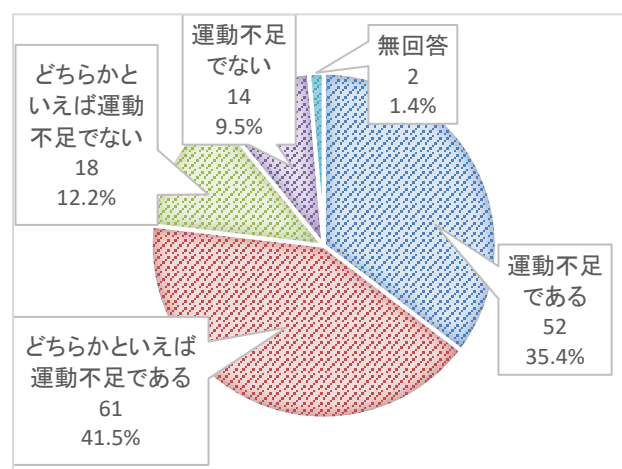
問 1-6. あなたの現在の健康状態について教えてください。

問 1-7. あなたは現在、運動不足だと思いますか。

(n=147)



(n=147)



現在の健康状態については、「健康である」と「どちらかといえば健康である」が共に 43.5% で最も多く、次いで、「どちらかといえば健康でない」が 10.2%、「健康でない」が 2.7% となった。

一方、運動不足だと思うかについては、「どちらかといえば運動不足である」が 41.5% と最も多く、次いで、「運動不足である」が 35.4%、「どちらかといえば運動不足でない」が 12.2%、「運動不足でない」が 9.5% となった。

(参考) 問 1-6・問 1-7 クロス集計

(n=147)

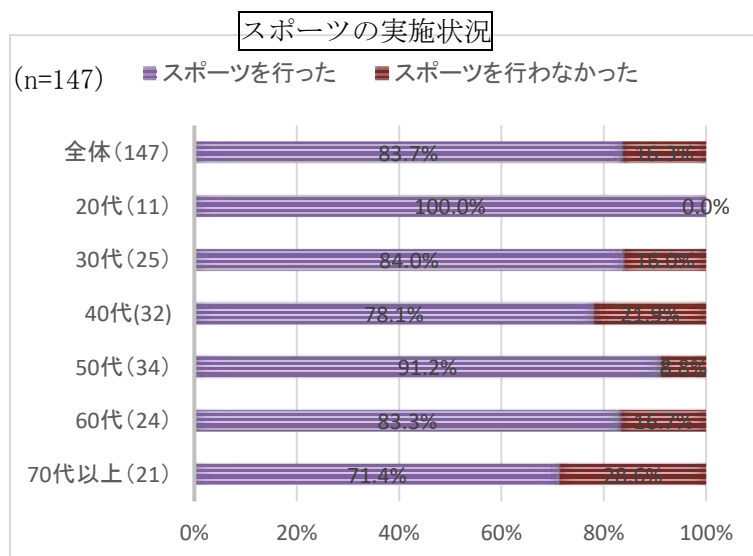
	健康である	どちらかといえ ば健康である	どちらかといえ ば健康でない	健康でない	合計
運動不足である	18 (28.1%)	22 (34.4%)	10 (66.7%)	2 (50.0%)	52
どちらかといえ ば運動不足である	23 (35.9%)	33 (51.6%)	5 (33.3%)	0 (0.0%)	61
どちらかといえ ば運動不足でない	10 (15.6%)	7 (10.9%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	18
運動不足でない	12 (18.8%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14
無回答	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	2
合計	64	64	15	4	147

「健康である」と答えた人の 28.1% が「運動不足である」、35.9% が「どちらかといえば運動不足である」と答え、およそ 3 分の 2 の人が運動不足を感じている結果となった。また、「どちらかといえば健康でない」と答えた人の 66.7% が「運動不足である」、33.3% が「どちらかといえば運動不足である」と答え、「健康である」と答えた人より運動不足だと考えている人の割合は多かった。

「する」スポーツについて

問 2-1. あなたが過去 1 年間で 1 度でもおこなったことのあるスポーツを教えてください。

(複数回答可)



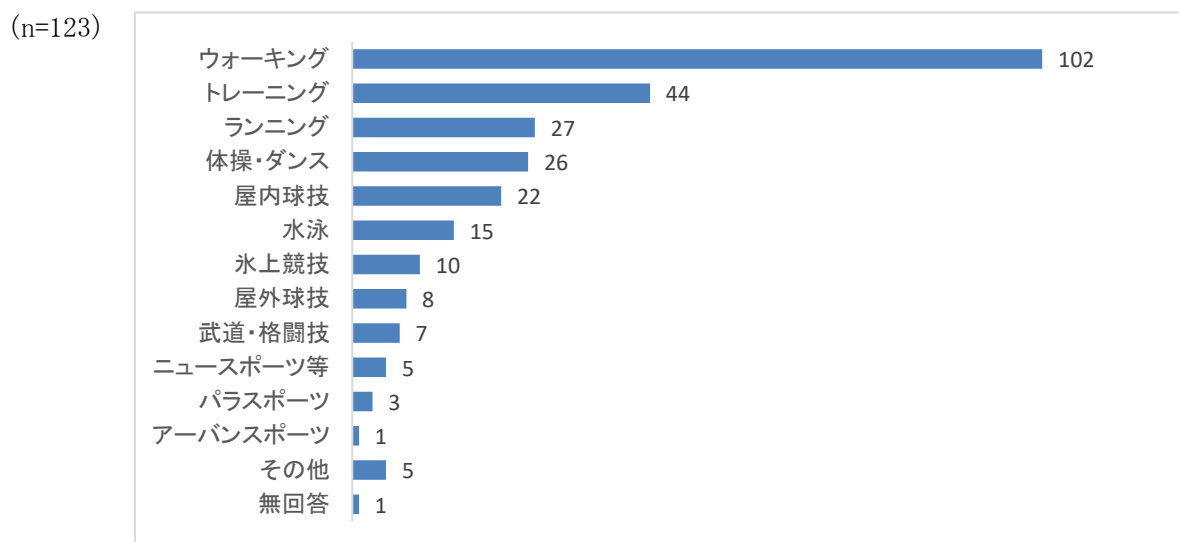
(参考) R 6 年度との比較 (%)

	R 6	R 7	比較
全体	88.0	83.7	-4.3
10代	100.0		
20代	95.7	100.0	+4.3
30代	89.7	84.0	-5.7
40代	84.5	78.1	-6.4
50代	89.7	91.2	+1.5
60代	93.1	83.3	-9.8
70代～	80.0	71.4	-8.6

過去 1 年間でおこなったスポーツについて聞いたところ、スポーツを 1 度でもおこなった人は 83.7%、おこなわなかった人は 16.3%となった。年代別では、スポーツをおこなった人は、20代が 100.0%、50代が 91.2%であり、30代 84.0%等と続き、最も低い年代は 70代以上の 71.4%となった。

また、令和 6 年度のアンケート結果と比較すると、スポーツをおこなった人の割合は、20代では 4.3%、50代では 1.5%増加しており、30代は 5.7%、40代は 6.4%、60代は 9.8%、70代以上は 8.6%減少していた。

過去 1 年間におこなったスポーツの種類



※「無回答」1名は、他の設問への回答からスポーツをおこなったのは明らか

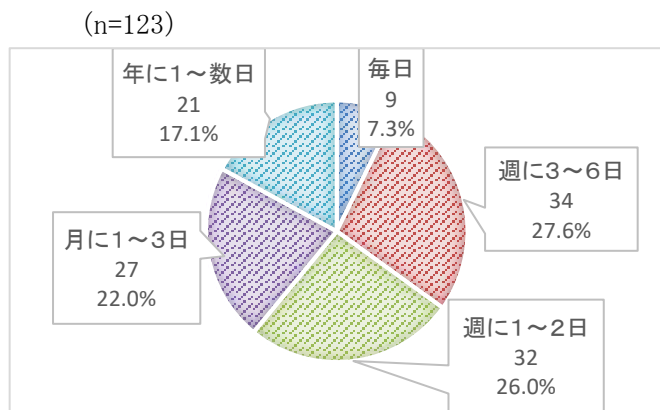
過去 1 年間におこなったスポーツの種類は、「ウォーキング」の回答数が 102 と最も多く、次いで、「トレーニング」44、「ランニング」27、「体操・ダンス」26、「屋内球技」24、「水泳」15、「氷上競技」10、「屋外球技」8 などとなった。また、その他では、自転車（ロードバイク）、トレイルランニング、ボウリング、仕事で歩いている、といった回答があった。

(スポーツをおこなった人に対する質問)

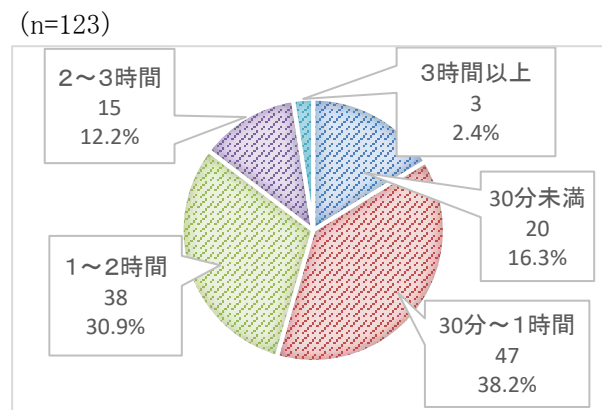
問 2-2. そのスポーツをおこなった頻度を教えてください。

問 2-3. そのスポーツをおこなった 1 日あたりの時間を教えてください。

スポーツをおこなった頻度



スポーツをおこなった 1 日あたりの時間



過去 1 年間でスポーツをおこなった頻度は、「週に 3～6 日」が 27.6%と最も多く、次いで、「週に 1～2 日」が 26.0%、「月に 1～3 日」が 22.0%、「年に 1～数日」が 17.1%、「毎日」が 7.3%となった。

また、1 日あたりの時間は「30 分～1 時間」が 38.2%と最も多く、次いで、「1～2 時間」が 30.9%、「30 分未満」が 16.3%、「2～3 時間」が 12.2%、「3 時間以上」が 2.4%となった。

(参考) 問 2-2・問 2-3 クロス集計

(n=123)

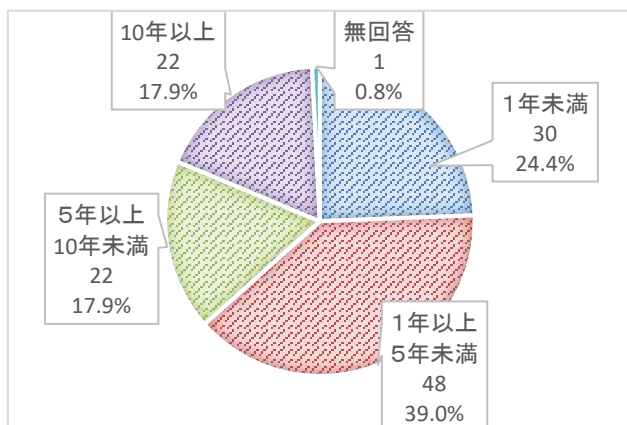
	毎日	週 3～6 日	週 1～2 日	月 1～3 日	年 1～数日	合計
30 分未満	1	7	4	3	5	20
30 分～1 時間	2	15	11	15	4	47
1～2 時間	4	11	12	5	6	38
2～3 時間	2	1	3	3	6	15
3 時間以上	0	0	2	1	0	3
合計	9	34	32	27	21	123

スポーツの 1 日あたりの時間と頻度の関係を見ると、「30 分～1 時間」を「週 3～6 日」おこなった人と「月 1～3 日」おこなった人が 15 人と最も多く、次いで、「1～2 時間」を「週 1～2 日」おこなった人が 12 人となった。また、30 分以上を週 1 日以上頻度でおこなった人 (表の赤囲み) は 63 人おり、その割合はスポーツをおこなった人 123 人の 51.2%、全回答者 147 人の 42.9%となった。

問 2-4. 問 2-3 で選んだ 1 日あたりのスポーツの時間について、これまでどのくらい継続していますか。

スポーツの習慣を継続している期間

(n=123)



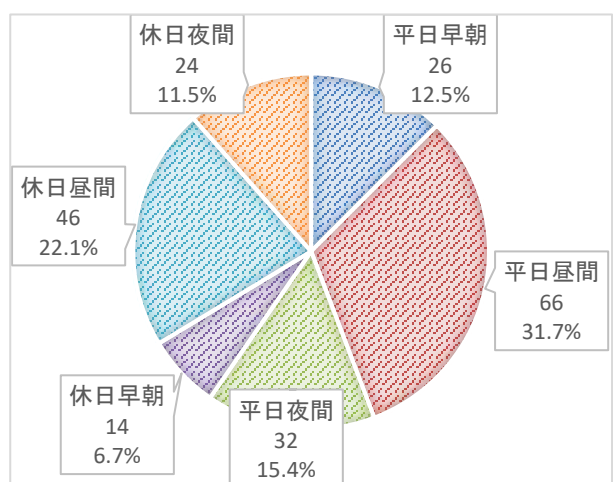
スポーツの習慣を継続している期間は、「1年以上5年未満」が 39.0%と最も多く、次いで、「1年未満」が 24.4%、「5年以上10年未満」と「10年以上」が共に 17.9%だった。

問 2-5. そのスポーツをおこなった時間帯を教えてください。(複数回答可)

問 2-6. そのスポーツをおこなった場所を教えてください。(複数回答可)

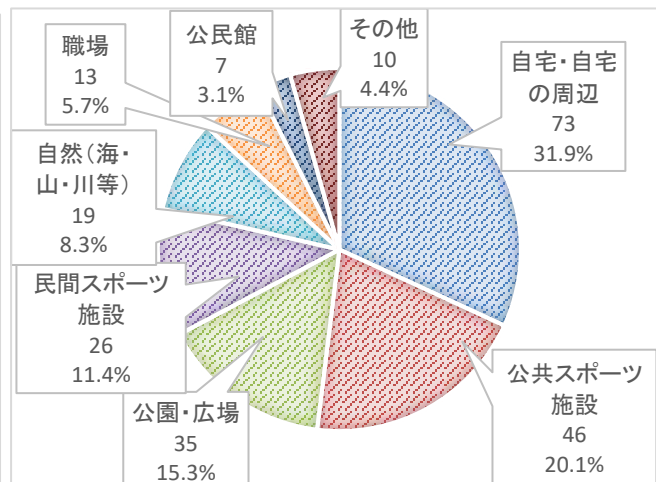
スポーツをおこなった時間帯

(n=123)



スポーツをおこなった場所

(n=123)



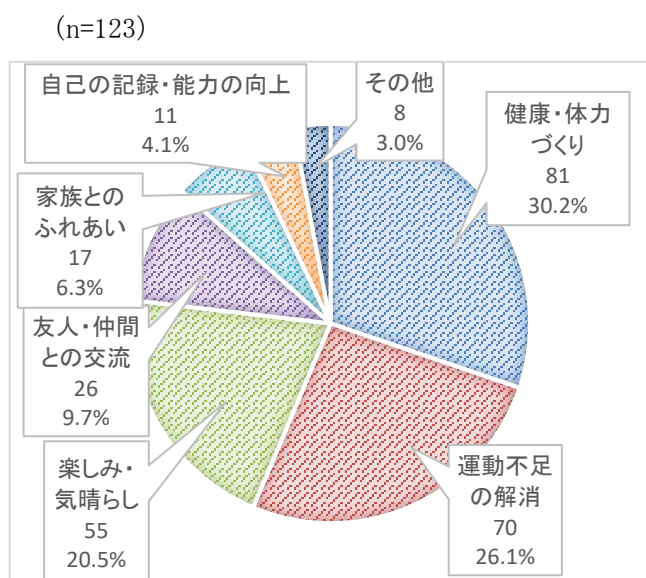
スポーツをおこなう時間帯は、「平日昼間」が 31.7%と最も多く、次いで、「休日昼間」22.1%、「平日夜間」15.4%、「平日早朝」12.5%、「休日夜間」11.5%、「休日早朝」6.7%となった。

スポーツをおこなった場所は、「自宅・自宅周辺」が 31.9%と最も多く、次いで、「公共スポーツ施設」20.1%、「公園・広場」15.3%、「民間スポーツ施設」11.4%、「自然(海・川・山等)」8.3%、「職場」5.7%などとなった。また、その他としては、先生の自宅、街歩き、デイケア先、種差ヨガ(自然)、県外、小学校体育館、新聞配達先、スポーツ施設周辺の歩道、などの回答があった。

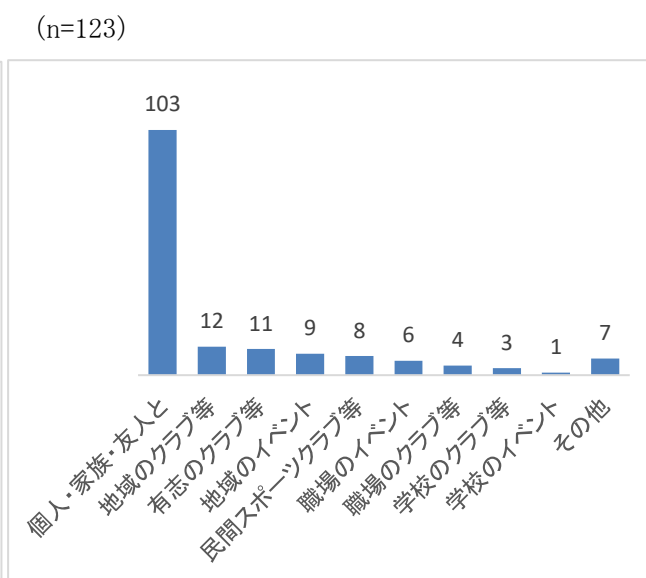
問 2-7. そのスポーツをおこなった理由を教えてください。(複数回答可)

問 2-8. そのスポーツをどのような形でおこなったかを教えてください。(複数回答可)

スポーツをおこなった理由



スポーツをおこなった形態



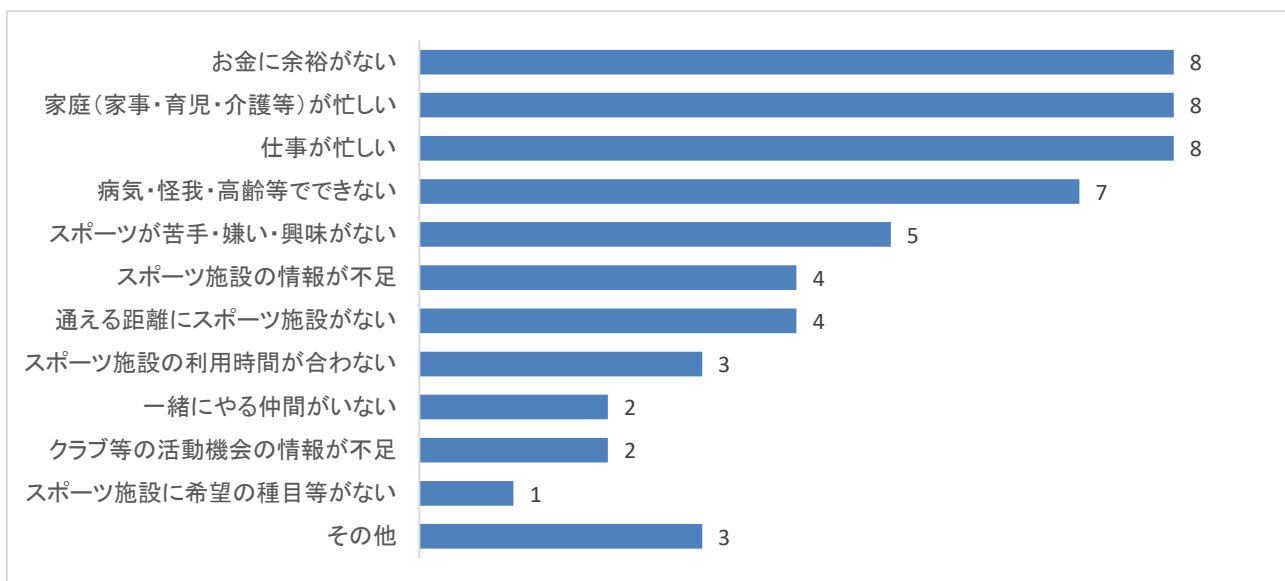
スポーツをおこなった理由は、「健康・体力づくり」が 30.2%と最も多く、次いで「運動不足の解消」26.1%、「楽しみ・気晴らし」20.5%、「友人・仲間との交流」9.7%、「家族とのふれあい」6.3%、「自己の記録・能力の向上」4.1%、「その他」3.0%となった。その他の理由としては、「怪我をしているのでどれぐらい回復しているかの確認」、「趣味」、「ダイエット」、「こどもの部活動の補助」、「指導」などがあつた。

スポーツをおこなった形態は、「個人・家族・友人と」の回答数が 103 と最も多く、次いで、「地域のクラブ等」12、「有志のクラブ等」11、「地域のイベント」9、「民間スポーツクラブ等」8などとなった。その他の形態としては、「デイケアのリハビリの一環として」、「施設保護者会のレクとして」、「ボランティア」、「「鷗盟大学クラブ」ダンス」、「競技団体主催の教室」、「保険会社と Jリーグのイベント」などがあつた。

(スポーツをおこなわなかった人に対する質問)

問 2-9. あなたがスポーツをおこなうことへの妨げになっているものを教えてください。(複数回答可)

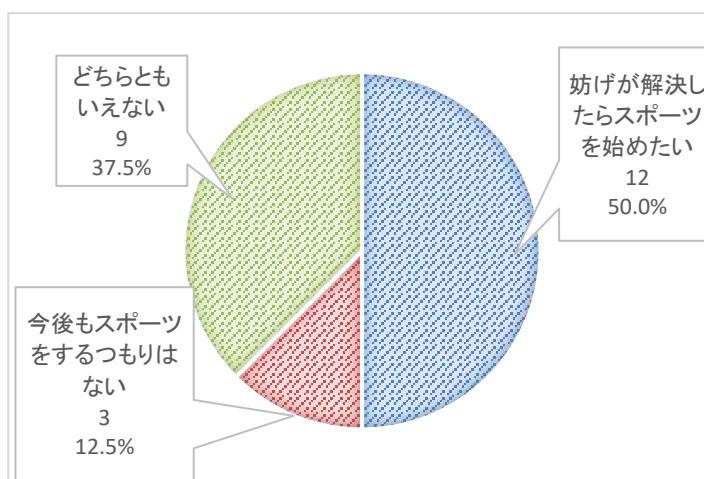
(n=24)



スポーツをおこなわなかった人のその妨げになっているものとしては、「お金の余裕がない」、「家庭(家事・育児・介護等)が忙しい」、「仕事が忙しい」の回答数がいずれも8で最も多く、次いで「病気・怪我・高齢でできない」7、「スポーツが苦手・嫌い・興味がない」5、「スポーツ施設の情報が不足」、「通える距離にスポーツ施設がない」がいずれも4、「スポーツ施設の利用時間が合わない」3などとなった。その他としては、「精神的にそのような気持ちになれない」などがあった。

問 2-10. あなたがスポーツをおこなうことについて、今後の予定を教えてください。

(n=24)



スポーツをおこなうことについての今後の予定は、「妨げが解決したらスポーツを始めたい」が50.0%と最も多く、次いで、「どちらともいえない」37.5%、「今後もスポーツをするつもりはない」12.5%となった。

「みる」スポーツについて

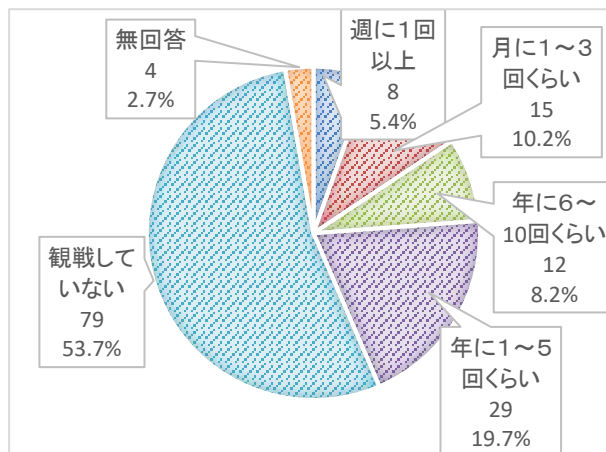
問 3-1. あなたが過去 1 年間で直接会場に行き、スポーツ観戦したことがあれば頻度を教えてください。
 ※プロ・アマチュア・子どもの部活動等、あらゆるスポーツ観戦を対象とし、複数ある場合は合計したお
 よその頻度でお答えください。

スポーツの観戦状況

(n=147)

	回答数	観戦率 (%)	
週に 1 回以上	8	5.4	43.5
月に 1～3 回	15	10.2	
年に 6～10 回	12	8.2	
年に 1～5 回	29	19.7	
観戦していない	79	53.7	53.7
無回答	4	2.7	2.7

※43.5%=(8+15+12+29)÷147



(参考) スポーツ推進計画 数値目標

	R 元年	R 4 年	R 5 年	R 6 年	目標値
アマスポーツも含めたスポーツ 観戦率	29.5%	19.0%	57.1%	43.5%	27.0%

過去 1 年間に会場でスポーツ観戦をした頻度は、「年に 1～5 回」19.7%が最も多く、次いで、「月に 1～3 回」10.2%、「年に 6～10 回」8.2%、「週に 1 回以上」5.4%という結果となった。また、「観戦していない」は 53.7%だった。

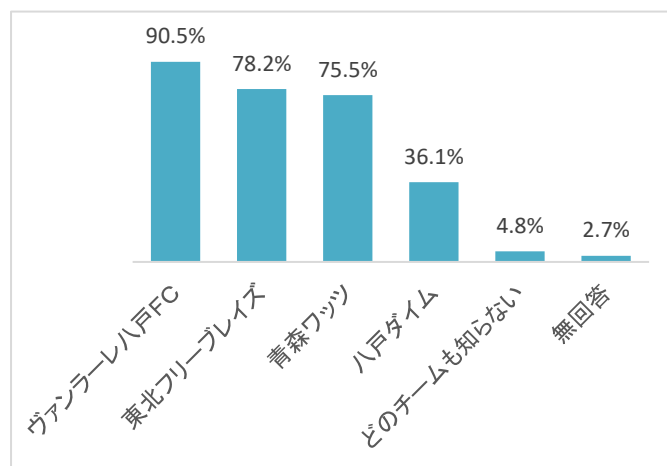
スポーツ推進計画において、数値目標としている「アマスポーツも含めたスポーツ観戦率」については、「年 1～5 回」から「週に 1 回以上」までの回答数の合計から観戦率を算出すると、R 6 年実績値は 43.5%となり、R 5 年から 13.6%減少したが、目標値を 16.5%上回る結果となった。

問 3-2. 次のプロスポーツチームの中で、あなたが知っているチームを教えてください。(複数回答可)

地域プロスポーツチームの認知度

(n=147)

	回答数	認知度
ヴァンラーレ八戸FC	133	90.5%
東北フリーブレイズ	115	78.2%
青森ワッツ	111	75.5%
八戸ダイム	53	36.1%
どのチームも知らない	7	4.8%
無回答	4	2.7%



地域プロスポーツチームの認知度は、「ヴァンラーレ八戸FC」が90.5%と最も高く、「東北フリーブレイズ」78.2%、「青森ワッツ」75.5%、「八戸ダイム」36.1%、「どのチームも知らない」4.8%となった。

問 3-3. あなたが過去1年間に会場で観戦したことのあるホーム戦を教えてください。(複数回答可)

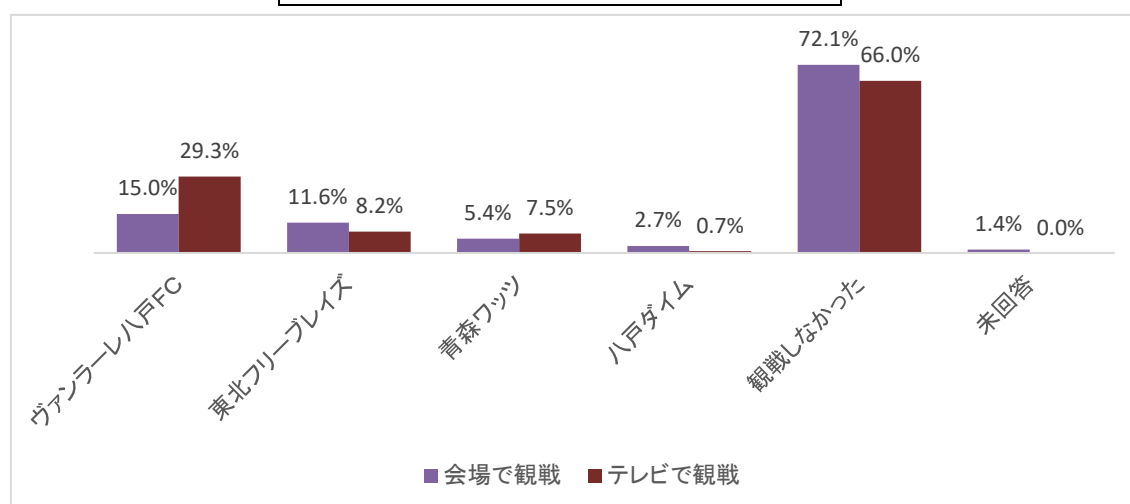
問 3-4. あなたが過去1年間にテレビ等で観戦したことのあるホーム戦を教えてください。

(複数回答可)

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況

	会場で観戦 (n=147)		テレビ等で観戦 (n=147)	
	回答数	観戦率	回答数	観戦率
ヴァンラーレ八戸FC	22	15.0%	43	29.3%
東北フリーブレイズ	17	11.6%	12	8.2%
青森ワッツ	8	5.4%	11	7.5%
八戸ダイム	4	2.7%	1	0.7%
どのホーム戦も観戦しなかった	106	72.1%	97	66.0%
無回答	2	1.4%	0	0.0%

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況



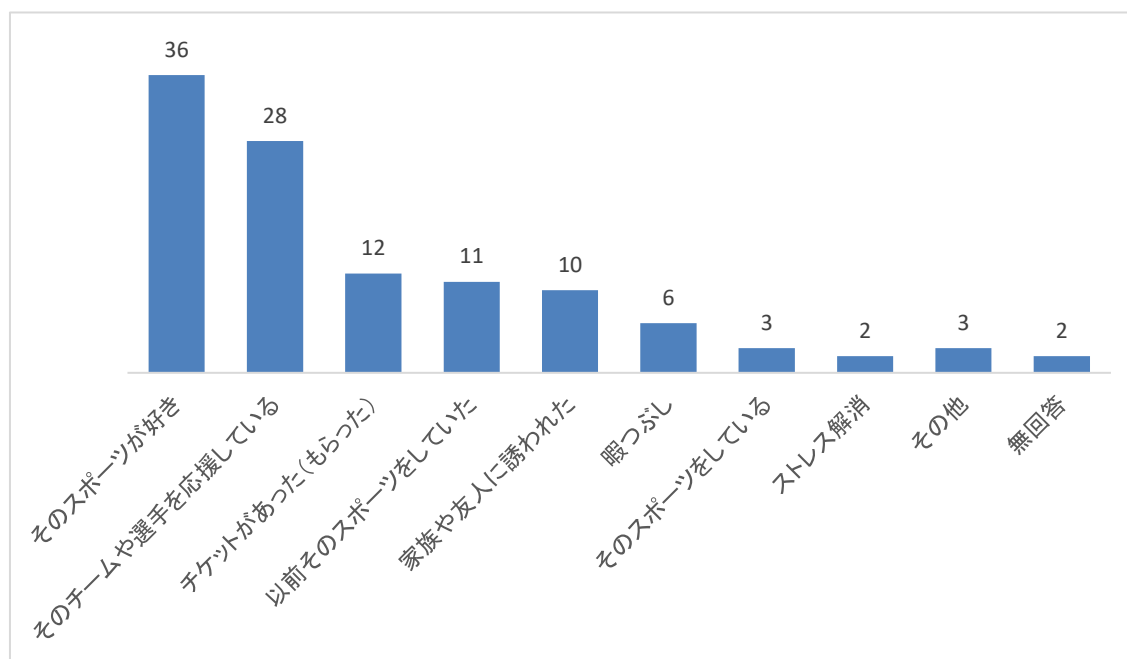
地域プロスポーツチームのホーム戦の観戦状況は、会場での観戦では、「ヴァンラーレ八戸FC」が15.0%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」11.6%、「青森ワッツ」5.4%、「八戸ダイム」2.7%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」は72.1%だった。

また、テレビ等での観戦では、「ヴァンラーレ八戸FC」が29.3%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」8.2%、「青森ワッツ」7.5%、「八戸ダイム」0.7%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」66.0%だった。

問 3-5. あなたが観戦した理由を教えてください。(複数回答可)

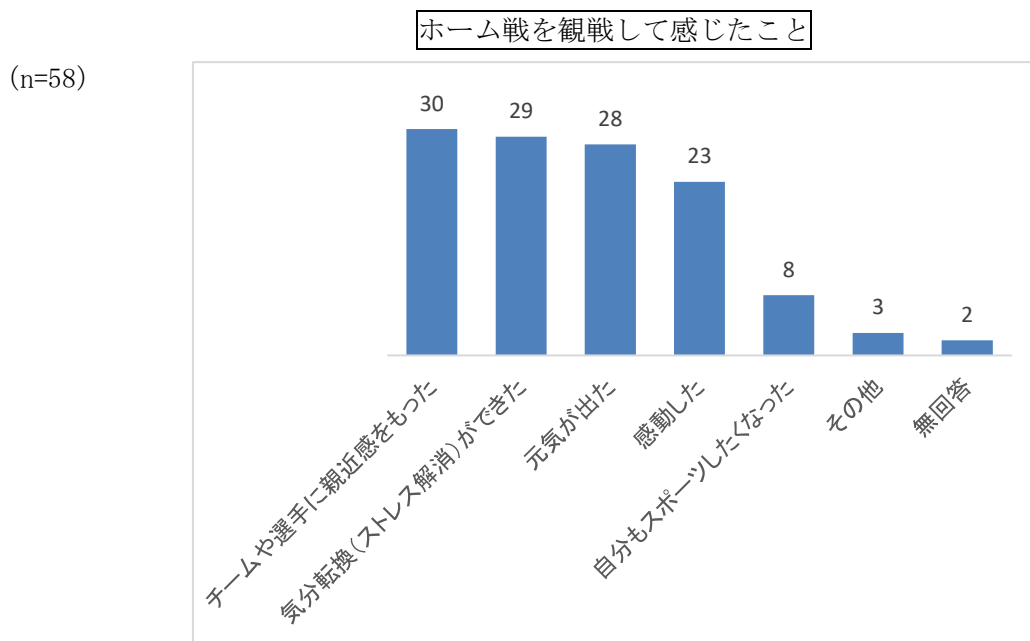
ホーム戦を観戦した理由

(n=58)



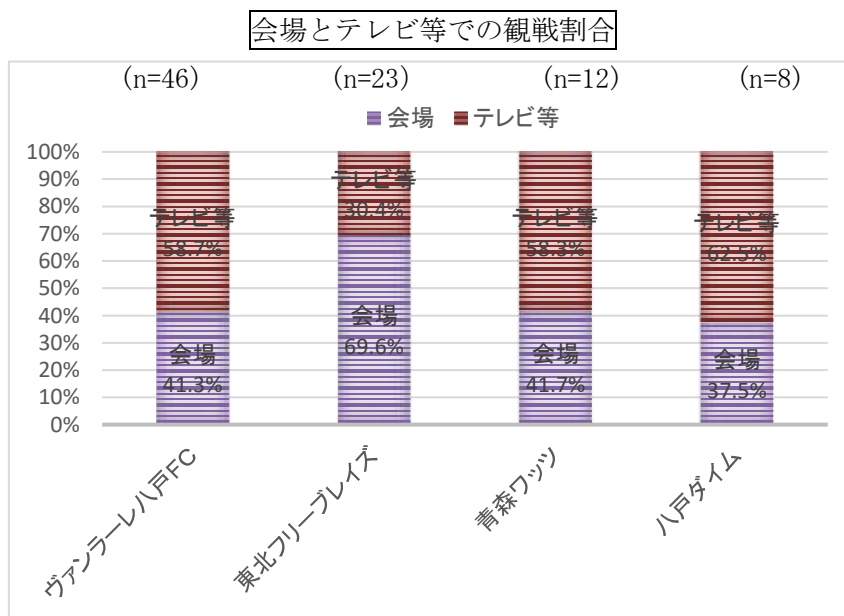
地域プロスポーツチームのホーム戦を観戦した理由は、「そのスポーツが好き」の回答数が36と最も多く、次いで、「そのチームや選手を応援している」28、「チケットがあった(もらった)」12、「家族や友人に誘われた」10、「暇つぶし」6、「そのスポーツをしている」3などとなった。

問 3-6. あなたが観戦してどのようなことを感じたかを教えてください。(複数回答可)



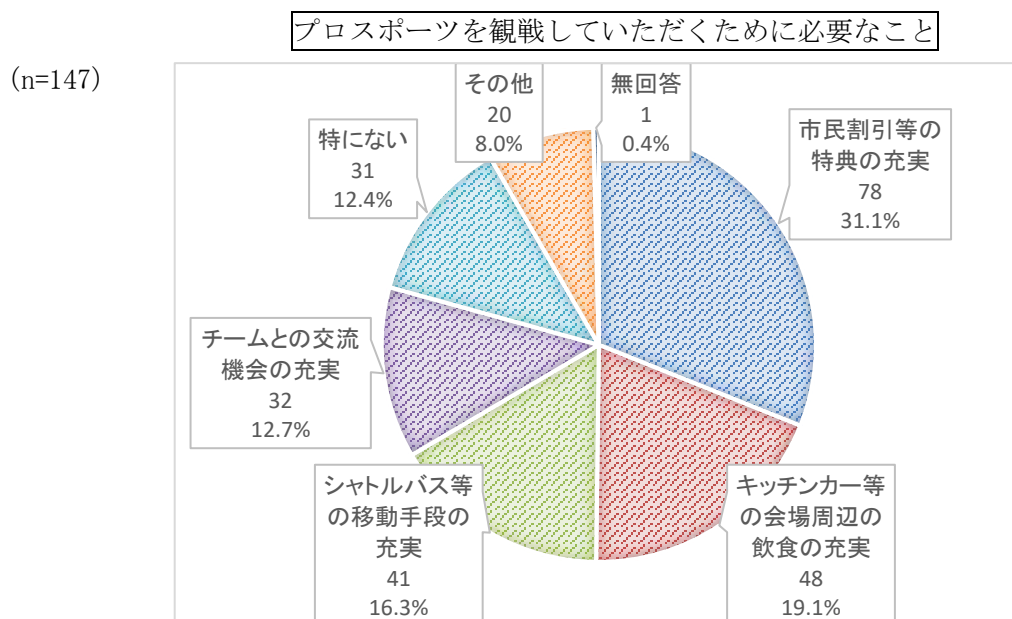
ホーム戦を観戦して感じたことは、「チームや選手に親近感をもった」の回答数が30と最も多く、次いで、「気分転換(ストレス解消)ができた」29、「元気が出た」28、「感動した」23などとなった。

問 3-7. あなたが過去1年間で行った観戦は会場とテレビ等での観戦のどちらが多かったですか。



それぞれのホーム戦における会場とテレビ等での観戦割合は、ヴァンラーレ八戸FCが「会場」41.3%、「テレビ等」58.7%、東北フリーブレイズは「会場」69.6%、「テレビ等」30.4%、青森ワッツは「会場」41.7%、「テレビ等」58.3%、八戸ダイムは「会場」37.5%、「テレビ等」62.5%となった。

問 3-8. あなたにプロスポーツを観戦していただくために、必要なことを教えてください。
(複数回答可)

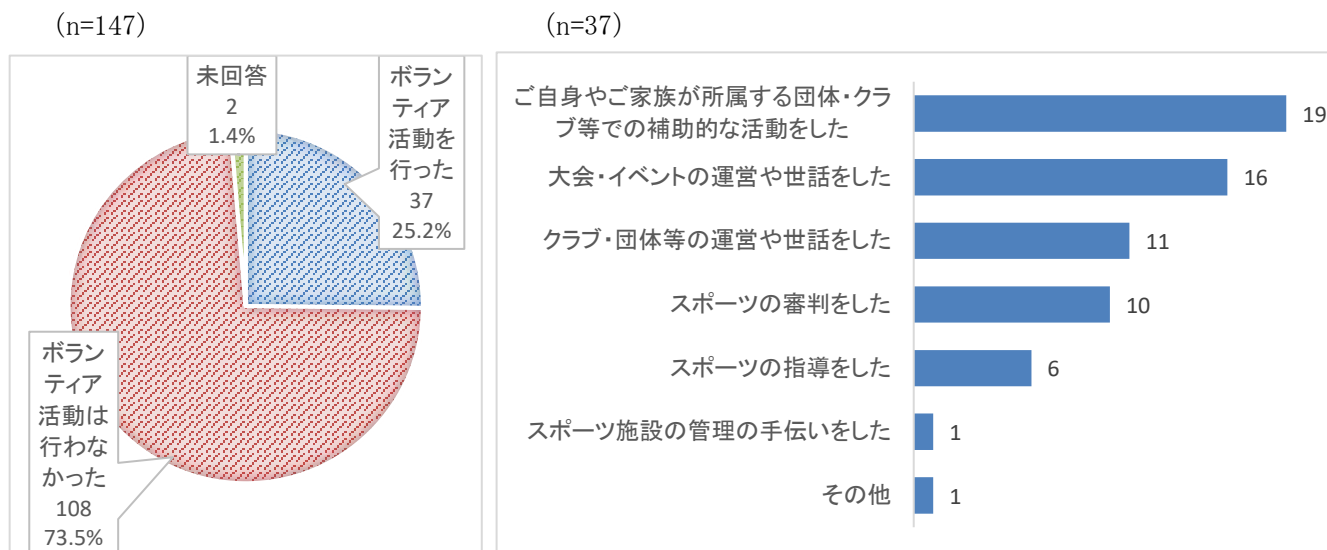


プロスポーツを観戦していただくために必要なことは、「市民割引等の特典の充実」が 31.1%と最も多く、次いで、「キッチンカー等の会場周辺の飲食の充実」19.1%、「シャトルバス等の移動手段の充実」16.3%、「チームとの交流機会の充実」12.7%、「特にない」12.4%、「その他」8.0%となった。その他としては、「有名チームとの交流戦」、「暑さ、寒さの対処」、「交通渋滞や駐車場不足の解消」、「施設、会場の設備充実」、「試合以外のイベントの充実」などがあつた。

「ささえる」スポーツについて

問 4-1. あなたが過去 1 年間おこなったスポーツに関するボランティア活動について教えてください。
(複数回答可)

スポーツに関するボランティア活動の状況

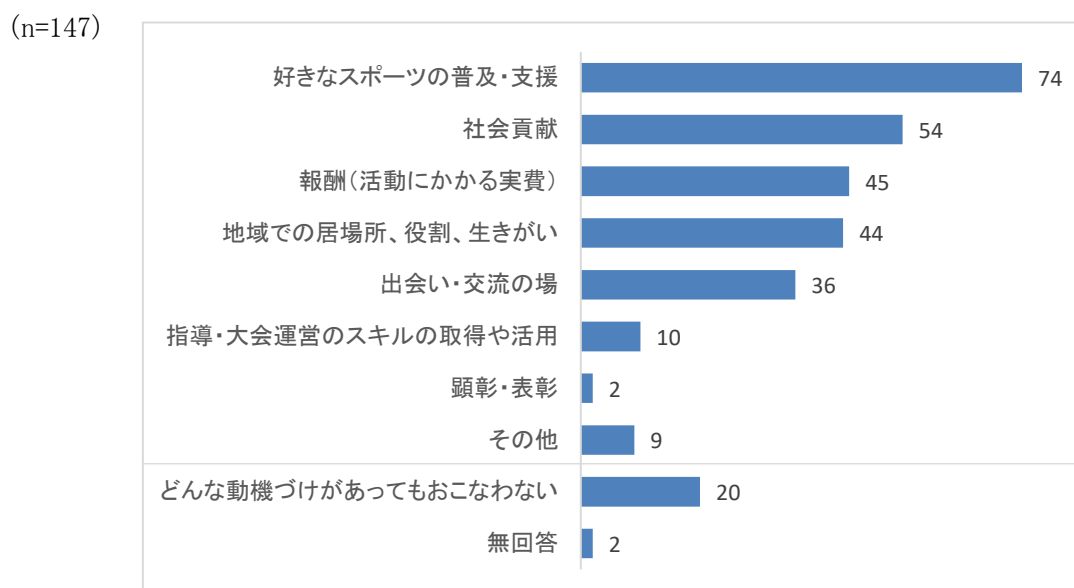


スポーツに関するボランティア活動の状況は、「ボランティア活動をおこなった」が 25.2%、「ボランティア活動をおこなわなかった」が 73.5%となった。

ボランティア活動の内容は、「自身や家族が所属する団体・クラブ等での補助的な活動」の回答数が 19 と最も多く、次いで、「大会・イベントの運営や世話をした」16、「クラブ・団体等の運営や世話をした」11、「スポーツの審判をした」10、「スポーツの指導をした」6 などとなった。

問 4-2. あなたはどんな動機づけがあれば、ボランティア活動を続けたり、おこなったりすると思いますか。(複数回答可)

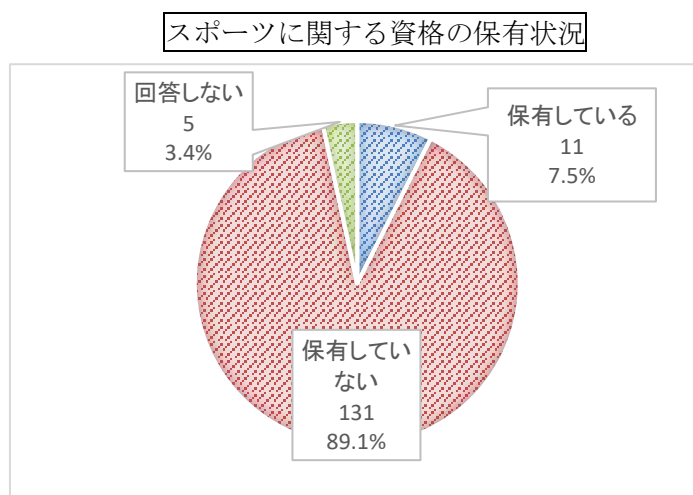
ボランティア活動に必要な動機づけ



ボランティア活動に必要な動機づけは、「好きなスポーツの普及・支援」の回答数が74と最も多く、次いで、「社会貢献」54、「報酬（活動にかかる実費）」45、「地域での居場所、役割、生きがい」44、「出会い・交流の場」36などとなった。また、「どんな動機づけがあってもおこなわない」は20だった。

問 4-3. スポーツに関する資格について、あなたが保有しているかを教えてください。

(n=147)



スポーツに関する資格の保有状況は、「保有している」が7.5%、「保有していない」が89.1%、「回答しない」が3.4%となった。

問 4-4. あなたが保有しているスポーツに関する資格名について、可能な範囲で教えてください。

(n=8)

スポーツに関する保有資格

- ・ 日本フロアボール連盟 ネオホッケーB級審判員
- ・ JFA キッズリーダー（サッカー指導者）
- ・ バレーボール審判
- ・ 日本スポーツ協会ダンススポーツコーチ3
- ・ 日本ダンススポーツ連盟競技力指導員
- ・ レクリエーション指導
- ・ スポーツ施設管理
- ・ エアロビ
- ・ 柔道初段
- ・ NSCA-CPT（パーソナルトレーナー）
- ・ CSCS（トレーニング指導）
- ・ JSP0 コーチ3（コーチング）